



2006~2007年度
国際ロータリーのテーマ
率先しよう
2006~2007年度
ウイリアム・ビル・ボイド

Weekly Report

創立: 1980年(昭和55年)1月10日
会長: 遠山 営郎
幹事: 天野 正明
会報委員長: 稲垣 豊
例会日: 毎週木曜日 PM12:30~
会場: ヒルトン名古屋
事務局: 460-0008
名古屋市中区栄1丁目3-3
ヒルトン名古屋910号
TEL: 052-211-3803
FAX: 052-211-2623
MAIL: 2760nagoya@mizuho.rc.jp
URL: http://www.mizuho.rc.jp/

第1309回例会

世界理解月間

2007年2月28日(水) 晴 第31回 4RC合同例会
於: 名古屋観光ホテル3階「那古の間」

司会: (名古屋南RC 鶴見健二会場委員長)
音楽: 「奉仕の理想」
ゲスト: 名古屋熱田RAC会員25名
: 名古屋南RC 米山奨学生 唐 牧君

4RC会長登壇



ホストクラブ会長挨拶

名古屋南RC 木戸長一郎会長

我々、兄弟クラブである4つのロータリーの皆様、よくおいで下さいました。私たちは、1年に1度、こうした会を持つことによって、お互いの友情と親睦を高めたいと思います。そして我々としてはできるだけ皆さんにこうした雰囲気を味わっていただこうと思いまして、こういう席を設けさせていただきました。また、いろいろなアトラクションも考えて、皆さんの友情と親睦を深めたいと思っております。今日はゆっくりとくつろいで、この会を十分に楽しんでいただきたいと思います。ありがとうございました。



出席報告

市岡正蔵出席委員

会員73名 出席43名 (出席計算人数53名)

出席率66.04%

2月22日は補填により 96.23%

幹事報告

天野正明幹事

- 明日は3/1(木)は本日の振替により休会です。
- 次回例会は3/8(木)です。例会終了後、13時35分より6階「けやきの間」にて、第9回理事会があります。

ニコボックス

市岡正蔵ニコボックス委員

- 4RC合同例会を祝して

増田 盛英さん	高須 洋志さん	野崎 洋二さん
高木 勝さん	梅田 朋嗣さん	渡辺喜代彦さん
		鈴木 圓三さん

臨時例会変更のお知らせ

名古屋西				4/5(木)※
名古屋南				4/4(水)※
名古屋東	3/12(月)	3/19(月)※		
名古屋守山		3/21(水)※		
名古屋みなと	3/16(金)			
名古屋東南	3/14(水)※	3/21(水)※	3/28(水)	
名古屋和合	3/14(水)※	3/21(水)※		
名古屋名東	3/13(火)	3/20(火)※		4/3(火)※
名古屋名北		3/21(水)※		
名古屋千種		3/20(火)※		4/3(火)
名古屋大須			3/29(木)※	
名古屋栄		3/19(月)※		
名古屋名南		3/20(火)※	3/27(火)◇	4/3(火)◇
名古屋名駅		3/21(水)※		
名古屋昭和	3/12(月)			
名古屋東山	3/15(木)	3/22(木)※		
名古屋葵			3/29(木)※	4/5(木)※
名古屋空港		3/19(月)※		
尾張中央		3/21(水)※	3/28(水)	
豊山一城北			3/27(火)	

(注) ※は休会・その他理由につきビジター受付はありません。
◇はサイン受付時間が17:30~18:30となります。

懇親会

司会進行: 名古屋南RC 斎藤清治親睦委員長

開会挨拶: 遠山堯郎会長

私たちの親クラブ、名古屋南RCさまには、創立50周年おめでとうございます。式典準備の忙しい中、今日の4RCの合同例会の開催にあたりまして、企画から進行まで計画をしていただき有難うございます。

私は、この4RCの合同例会に出席させて頂くのは21回目になります。ロータリーの「ご縁」に感謝しております。今日は、4クラブが提唱しています、名古屋熱田RACの皆さんも参加しています。RACは09年度の目標がありまして、地区から今年度の海外研修は近い処でお打ちに行うための相談がありました。昨年11月に台北へ行きました時に、現地で確認しましたところ、快く受け入れを承諾して頂きまして、瑞穂クラブが姉妹提携している台北延平クラブ30周年式典に参加、翌日からは現地のアクターと交流をします。

最後に今年度の斎藤ガバナーのテーマは「原点回帰」です。ロータリーの親睦も原点に戻りまして、楽しく4RCの懇親の輪を広げて下さいますようお願いを申し上げまして、懇親会開宴の挨拶にさせていただきます。



乾杯:名古屋南RC 小山慎介会長

皆様こんばんは。名古屋南RCの皆様におかれましては、このような機会を作って頂き、また、各クラブの会長一人一人に登壇の機会を与えて頂きました事に、改めてお礼を申し上げます。



私どもは、先週2月19日に、クラブの16周年記念例会を行いました。これもひとえに、ここにいらっしゃる4RCの皆様のおかげであると思っております。また、2月7日のI.M.が片山主水ガバナー補佐の下で行われました。

その席上において、片山主水ガバナー補佐が声高らかに「うちの地区からは11名もの委員長を出している」とおっしゃっていました。それは我々にとっても大変嬉しい事で、手前味噌になりますが、名古屋南RCから4人の委員長、3人の委員を出しており、地区に貢献しているのだなあと改めて申し上げたいと思います。それもここにいらっしゃる皆様のおかげと思っております。

名古屋南RCの皆様、そして「祖父」となります名古屋瑞穂RC、「父」となる名古屋東南RC、そして私どもクラブはその子供でございます。親の素晴らしい背中を見て子どもが育つという言葉がありますが、我々もそのようにして育ってきました。これからも皆さんの力の下で一生懸命名古屋南RC、そして、この4RCが発展するようよろしくお願い致します。それでは4RCのこれから発展と、今日の会場の皆様のご健康を祝して乾杯致します。乾杯!

マンモスフリーマーケットへの物品提供のお願い 名古屋熱田RAC 近藤綱亮さん

本日は、我々名古屋熱田RACメンバーが5月3日に出店を予定しておりますマンモスフリーマーケットについてPRを致します。私どもは、この出店の目的を社会貢献、メンバーの財務知識の向上、この2つを目的としております。この2つの目的を達成するために、我々は着々と準備を進めております。しかしながら、我々が一番心配しておりますのは、販売する品物が集まるかという事です。ロータリアンの皆様のご協力がなければこのプロジェクトを成功させる事は出来ないと思っておりますので、この場を借りまして改めて皆様からの物品のご提供を、何卒ご協力いただけますようお願い申し上げます。本日はありがとうございました。

アトラクション1:南山大学チアガールズ「コアラーズ」

アトラクション2:ジャズシンガー 赤崎真由美



次期ホストクラブ会長挨拶:名古屋東南RC 大西弘高会長

名古屋東南RC会長エレクトの伊藤英男と申します。お酒を少々飲み過ぎまして、挨拶の事をすっかり忘れておりました。先日のI.M.におきましては、4RCの皆様には多数ご出席を賜りまして厚く御礼を申し上げます。来年は私ども名古屋東南RCがホストで、ホストクラブの会長を私が仰せ付かっておりますので、今日の様に立派に行う事が出来るか定かではありませんが、皆様が楽しむ事の出来る会にしたいと思っております。来年は頑張って行いたいと思います。二次会の予定がある方もお見えになると思いますので、この辺で挨拶を終わりにしたいと思います。どうも有難うございました。

手に手つないで:名古屋音楽学校講師

閉会挨拶:名古屋南RC 奥山清介副会長

名古屋南RCの奥山でございます。今日は4RC合同例会という事で、皆様におかれましてはお忙しい所をお越し頂き、誠にありがとうございます。また、4月4日には名古屋南RC50周年記念例会がございますので、各クラブの会長・幹事におかれましては、ご足労頂く事になると思います。名古屋南RCは50年目のまだ若いクラブでございます。先ほど南山大学のチアリーダーの皆様のアトラクションがございましたが、私どもも一緒に…と思いついたが、ステージの関係で控える事に致しました。私どものクラブは50年たって、ますます若返るクラブでございます。皆様のおかげで50年を迎える事が出来ました。今後もよろしくお願いを致しまして、これにて閉会と致します。どうもありがとうございました。



懇親会の様子

ロータリー・ワールド

会員増加に拍車をかける新ロータリー・クラブ

2006年に実施されたRI会員データの調査によると、既存のロータリー・クラブで会員の減少が見られる一方、新しいクラブが成長の担い手となっています。現在、クラブあたりの平均会員数は40名で、これは2002年の統計調査で報告された45名を下回っています。

RI会員増強部が行った2006年の調査では、最も一般的なクラブの会員数は20名、すなわち新クラブ加盟に必要とされる最低数であることが判明しました。全クラブの22パーセントは会員数が20名未満となっており、4パーセントはわずか11名未満です。

既存のクラブがさらに小規模化する一方、新クラブの数は増え続けています。1995年から2005年までの間に新クラブの数は20パーセント増加し、その結果、多くの地区では、クラブ数が増える一方で会員数が減るという現象が起きています。新クラブの誕生によってロータリーの奉仕の幅が広がるとはいいえ、この傾向は、既存クラブの退会防止に大きな課題が残されていることを顕著に物語っています。

RI会員増強委員長のクリス・オファー氏は、会員パターンのこの変化の要因をいくつか指摘しています。その一つに、クラブの領域制限を緩和し、新クラブ加盟の必要最低人数を20名に引き下げた規定審議会での決定を挙げています。その他の要因としては、会員増強がクラブの優先事項として取り上げられなかったことも指摘しています。

「会員増強には努力が必要とされているにもかかわらず、それを行っていないクラブがあまりに多すぎるというのが事実です。新会員を勧誘するのは、容易いことではありません」とオファー氏は述べます。加盟を目指す新クラブはエネルギーと熱意、そして明確な目標を備えている、とオファー氏は指摘します。「会員の勧説を定期的なキャンペーンとすることはできません。むしろ、クラブが常に会員増強に取り組む活発な委員会を持つことが大切なのです」

クラブ・リーダーシップ・プランの導入はすべてのクラブにとって最良の方策であると、オファー氏は言います。クラブ理事会に直接報告を行う会員増強・退会防止委員会を設ければ、「会員増強の問題を常にクラブの最重要議題とすることができます」

今週卓話

3月8日(木)

卓話講師:第2760地区R財団委員長 深谷 友尋さん
テーマ:「ロータリー財団の役割とは」

次週予定

3月15日(木)

R規定に基づき休会

次々週卓話

3月22日(木)

会員卓話:梅田朋嗣さん
テーマ:「新入会員イニシエーションスピーチ」